

検査時の注意について



【検査前の注意】

- ◎ 現在、服用している薬があれば申し出てください。
- ◎ 検査前日の食事・下剤の服用・水分の摂取については必ず指示通りにしてください。
そうしないと良い検査は出来ません。
- ◎ 下痢になりますが、下剤のためですから心配はありません。
検査が始まるまでに出来るだけ排便してから検査を受けてください。
- ◎ 以前に緑内障、心臓病、前立腺肥大といわれたことのある方は、検査前にあらかじめ申し出てください。
- ◎ ご高齢の方、検査当日ふらふらする方は、出来るだけ付添いの方としてください。

【検査後の注意】

- ◎ 検査終了後、お腹が張ったり、痛みのある方は、右を下にして横になったり、腹ばいになったりして空気を出すようにしてください。
- ◎ 検査の前にした腸の運動を止める注射のため、人により眼がチラチラしたり、喉が渇いたりすることがありますが、まもなく治ります。
- ◎ 検査直後は車の運転はできませんので、車での来院はさけてください。
- ◎ 帰宅後、何かございましたら当院へご連絡ください。

310033-01

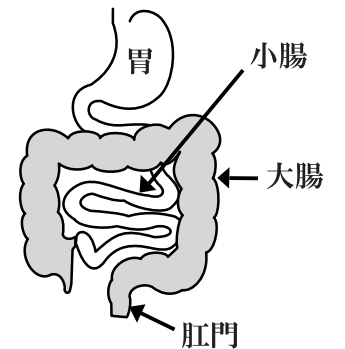
大腸CT検査を受けられる 患者さんへ

あなたが受ける検査は 年 月 日 午前 午後 時 分です。

- ★当日は検査の10分前までにおいでください。受付にこの用紙と診察券をお出してください。
- ★当日は多少お待たせすることもありますから、時間に余裕をみておいでください。

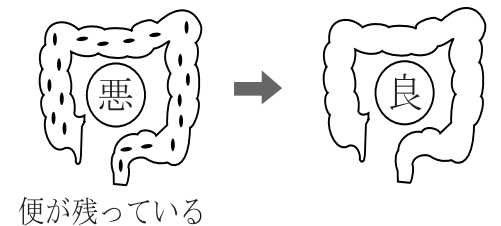
◎検査について

この検査は、大腸の炎症性の病気（腸のただれ・きず）、大腸のポリープ、その他をCTにより診断する検査です。
肛門から空気を大腸に入れて大腸がよく見えるようにしてから写真を撮ります。
検査は10～20分位で終わります。



◎検査前の準備について

大腸内をからっぽにして、検査を行ないます。
図のように、大腸の中に食物の残渣（便）が残っていると、検査のさまたげになり、検査が受けられなかったり、正確な診断が得られないことがあります。
そのようなことがないように、このパンフレットの指示を守り、検査にご協力ください。



便が残っている

- ※ この指示通りに準備が出来なかった方や、薬を服用しても水のような便にならなかった方は、検査が受けられないことがありますので、検査当日、必ず申し出てください。
- ※ 検査前・後の諸注意は、このパンフレットに書いてありますので、よくお読みください。
- ※ わからないことや、薬を服用されて気分が悪くなった時には、すぐにご連絡ください。









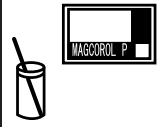
府 中 病 院

TEL 0725-43-1234

※ご都合により、検査が受けられない場合は早めに電話でご連絡ください。

大腸CT検査の準備表

正確な良い診断が受けられるように、準備を確実にい行い検査にご協力ください。
指示どおり準備を行い、チェック欄に✓印をつけてください。

時 間	ご 準 備	チェック		
検査 前 日 (/)	朝食 	朝食用エニマクリン（鯛がゆ）を召し上がりください。		
	朝食後 	造影剤（コロンフォート）1本をよく振ってから飲んでください。		
	昼食 	昼食用エニマクリン（和風ハンバーグ・白がゆ）を召し上がりください。		
	昼食後 	造影剤（コロンフォート）1本をよく振ってから飲んでください。		
	間食 	夕食までの空腹時に、間食用エニマクリン（ゼリーミール・ビスコ）をご自由に召し上がりください。 ※水分はこれ以外にもできるだけたくさんとってください。		
	夕食 	夕食用エニマクリン（コーンポタージュ）を召し上がりください。		
	夕食後		造影剤（コロンフォート）1本をよく振ってから飲んでください。	
			錠剤（センノサイド）を服用する際、コップ1杯（200mL）以上の水で飲んでください。	
	午後8時 	粉薬（マグコロールP）を水に溶かして飲んでください。 （1袋を水150mLに溶かしてください。）		
	検査当日 (/ 朝)	朝食は何も食べないでください。 水分はとっていただいてもかまいません。		

マグコロールPを飲む前に、排便状態を確認してください。

検査2日前から排便の状態を記入してください。

◎水様便、軟便 ○普通便（バナナタイプ） △硬便（コロコロタイプ）・少なかった ×出なかった

検査2日前 (月 日)	検査前日(就寝前まで) (月 日)	検査前日就寝後~当日朝 (月 日)



1口ずつ時間をかけて服用してください。

*ご高齢の方や胃の切除をされたことのある方は、特にゆっくり服用してください。

①服用中に次の症状があらわれた場合には、服用を止め医師または看護師にすぐに連絡してください。

1. 気分が悪い
2. 吐き気がする
3. 吐いた
4. お腹が痛い
5. めまいがする
6. 顔が青ざめる
7. 寒気がする
8. じんましんが出る
9. 息苦しい
10. 意識がぼんやりする
11. 手足に力が入らない
12. 皮ふが赤くなる
13. 脈がおそくなる
14. 血が混ざった便

②服用後に同様の症状があらわれた場合にも、すぐに連絡してください。

③マグコロールPを服用してから翌朝になっても排便がない場合にも、連絡してください。



※下剤服用後、水のような便が数回排泄されます。来院途中で便意を催さないように十分に排便しておいてください。

※排便量が少なかったり、水のような便にならなかった場合には、来院後、受付担当者に申し出てください。

水の飲みかたが少ないと、腸内がきれいになりません。

※水が飲みにくければ、次のものを飲んでください。

- お茶、ウーロン茶、麦茶
- コーヒー・紅茶（ミルク、レモンは入れない）
- スポーツドリンク

※飲んではいけないもの

- ×牛乳などの乳製品
- ×実の入ったジュース、果汁100%ジュース



検査前日の水分は、
できるだけたくさん
飲んでください。

空腹の場合は、準備表の時間に関係なく、水分をできるだけたくさん飲んでください。